

会議名	平成21年度 第1回まちづくり会議（全体会議）	
日時	平成21年12月18日（金） 14時00分～16時10分	
場所	江南市役所 3階 第3委員会室	
出席者	市民委員	【生活環境、産業分野】宮川秀男、岩井喜美子【健康、福祉分野】平松宏幸、小椋雅江【都市生活基盤分野】加藤幸治、柴田広美【教育分野】柴田熙、滝滋【経営、企画分野】奥村忠、【学識経験者】中田 實（愛知江南短期大学地域協働研究所所長）、武長脩行（椋山女子学園大学文化情報学部教授）
	市職員	三輪美吉（第1分科会）、長谷川雅洋（第2分科会）、暮石浩章（第3分科会）、永井嘉信（第4分科会）、大竹 誠（第5分科会） （事務局）経営企画部長、経営企画部参事兼行政経営課長、行政経営課行政マネジメントグループリーダー
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 経営企画部長あいさつ 2. 平成20年度施策評価結果について 3. その他 	
資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成20年度施策評価結果の達成状況について 2. 事務事業評価のABC判定基準について 3. 平成20年度施策評価結果 4. 業務改善運動「smart運動」の優秀事例発表会開催のご案内 	

◆ 会議結果 ◆

1. 経営企画部長あいさつ

2. 平成20年度施策評価結果について

- ・中田議長より、「江南市戦略計画の特徴は、目標値を立てて進行管理をしていく計画ということで、本日の会議は進行状況をチェックする初めての会議であり、これからどのように進行管理をしていくべきか、作業そのものについても意見をいただきたい。」とのあいさつがありました。
- ・【Ⅰ生活環境、産業分野】宮川秀男、【Ⅱ健康、福祉分野】平松宏幸、【Ⅲ都市生活基盤分野】加藤幸治、【教育分野】柴田熙、【経営、企画分野】奥村忠の各分野の分科会長から、分野別会議での議論された内容について説明がありました。
- ・各分野共通の課題、問題点ということで、達成状況の表示方法、判断基準、施策と事務事業との対応について補足説明が事務局よりありました。
- ・高齢者に対する施策は各分野と関連が深く、分野を横断する施策が必要であるとの意見がありました。
- ・分野を横断するものとしては、保育と健康づくりが関連する食育問題もあげられる。今後複数の分野に関連する施策は課題も多いとの意見がありました。
- ・成果達成のためのインフラ整備は財政的に困難であるため、達成には人間的な問題によるところが大きいとの意見がありました。
- ・住民の意識には地域格差があることも、今後の課題であるとの意見がありました。

3. その他

- ・今年度の全体会議は、本日1回の開催であるが、来年度は、まちづくり評価を委員の皆様と実施するので、来年10月頃からまちづくり会議を開催するとの報告が事務局からありました。